

志政が  
市政を  
変える。

志政報告 NO.9 発行:西宮市議会議員 川村よしと

# 西宮川村よしと

市議会議員 30歳



今回のチラシの内容について、  
敏感に反応される方もいらっしゃるかもしれませんが、  
ボクは過激派でも何でもなく、  
明るく元気に仕事をしている無所属の西宮市議会議員です。

『学習指導要領』は教育現場が守るべき重要な方針ですが、  
現場で徹底されているのか、ボクは疑問に感じています。

来賓の仕事で、  
小連体(小学校連合体育大会)@甲子園球場に行った時のことです。  
開会式で、子供たちに脱帽の指示がないまま、  
国旗、市旗、大会旗が掲揚されてしまいました。  
これについて、近所の父兄の方から、すぐに疑問の声が届きました。

「そんなの、わざわざ気にするほどのことでもないでしょ。」  
…と思う方もいらっしゃるかもしれません。  
でもね。

お子さんが甲子園を目指しているのを応援しているお父さん、  
このままだと、息子さんは開会式での常識を知らないままかもしれません。  
「小さいうちから英語を習わせておかなきゃね☆」  
…と思っているお母さん、  
それだけだと、娘さんはこれから先、留学先などで恥をかくかもしれません。

今回のチラシは、  
「右翼⇄左翼」  
という形でレッテルを貼って報道されたり、  
勉強不足の感情論で片付けられたりする話を、  
しっかり説明させて頂きました。

前回のチラシの話と同様に、議会で一般質問(政策提案)を行った結果、  
教育委員会は、これまでの慣習を改めることを約束してくれました。

今、西宮の子供たちに必要なのは、国際的な常識を身に付けて、  
社会に出てから活躍できるような教育であるはずですよ。

それでは西宮志政、ご報告致します!



※西宮うまいもん祭り&マルシェで、  
友達のお店のコックさんをしました☆

**川村よしと**  
1984年7月22日生まれ(30歳)  
最近ハマってるのは、ボクシング・  
スノーボード・岩盤浴です。  
関西学院大学経済学部卒業。  
浜学園国語科講師、  
(株)リンクアンドモチベーション  
を経て、2011年4月、西宮市議  
会議員選挙で初当選(1期目)。  
議会内会派「政新会」所属。

Mail:kawamura@shisei-k.jp  
住所:西宮市段上町  
6丁目15番5-306号

川村よしと

twitter やってます!!  
@kawamurayoshito



# ボク「なぜ、脱帽の指示がなかったんですか？」 教育委員会「イヤ、今までずっとそうだったんで…」

→この返答は、さすがにダメだと思いますよ(笑)

Q. そもそも、国旗・国歌をどう扱うのが世界の常識なの？

A. もちろん、敬意を表し、尊重する態度を示すのが常識です。



国によっては、選手が右手の手のひらを左胸に当てるといった習慣があり、オリンピックやサッカーのワールドカップなどで、よく見る光景ですね。

日本の場合、脱帽して姿勢を正し、国旗に注目するのが普通です。高校

野球@甲子園球場の開会式などで、おなじみかと思えます。

こういった常識を、世界的なマナーとしてボクが初めて意識したのは、1998年に開催された、冬季オリンピックの長野大会のできごとでした。金メダリストとなった若手選手が、表彰式で国旗が掲揚される際に、帽子をかぶったままの態度で臨んでしまったのです。

これに対して、IOC委員をはじめとする各国の関係者が抗議する形となってしまいました。それほどまでに、国旗掲揚の際に国旗を尊重する態度を示さないことが、世界的な常識とはかけ離れたものだったのでしょうか。

でもこれって、この選手が悪かったのでしょうか？ボクは違うと思います。

こういった常識を、しっかり教えてこなかった教育に責任があるのです。

この選手の競技人生の中で、オリンピックの表彰台に立つという経験は、最も輝かしい思い出のひとつとなったはずですが、

しかし、国旗・国歌の意義や国際的な場でのマナー、その取り扱いについて知らなかったがために、晴れの舞台で恥をかくことになり、その思い出に苦い記憶を残す形となってしまいました。

冒頭の小連体でのお話は、このような不安が西宮の教育にもあるという典型例です。

小学生の経験する大きな行事だからこそ、国際的なマナーに則って行うべきです。

Q. 西宮では、そういった常識をちゃんと教えているの？

A. まだまだ改善点があるのが現状だと、ボクは思います。

『学習指導要領』には「我が国の国旗と国歌の意義を理解させ、これを尊重する態度を育てるとともに、諸外国の国旗と国歌も同様に尊重する態度を育てよう配慮すること」と書かれています。

学習指導要領って、国が定める教育の超重要

な方針ですよ？そこに示されているのに「今までも帽子かぶったままだったんで…」みたいな理由で、開会式でのマナーを教えてこなかったのはダメです。

考えようによっては、他のこと(国語や算数なども含めて)に関しても、方針を守らずにテキストに教えてるんじゃないの？…という話にもなりかねません。

「学習指導要領に書いてある通りに指導して下さい」という要望を議会でも行いましたが、コレってすごい当たり前のことですよ。

2020年には東京でオリンピックが開催される予定です。

西宮から世界の舞台で活躍する若者がその競技ですばらしい成果をおさめ、その競技を通じて国際的な場でしっかりとした態度を示せるようにすることが、教育現場の役割だと思います。また、スポーツに限らず、若者が国際的な舞台に立つ機会は、これからの時代、ますます増えていくと考えられます。

国際的なマナーを知らずにとってしまった態度と、マナーを知った上であえてとる態度とは、そこに生ずる意味合いは異なります。

西宮の子供たちには、確かな常識を学び、しっかりとした判断基準を身につけてから、世界に通用する人材になってほしいと思いますし、国旗・国歌についての態度を決める際には、そういったことをわきまえた上で、自身の思想、良心に基づいて、その態度に責任を持ってほしいですね。

Q. 国旗・国歌を尊重することに対して、反論する人もいたみたいだけど…。

A. その反論が、歴史的な事実と違った感情論ばかりなんです。

反論① 「国旗、国歌を尊重すべき」というのは、思想・良心の自由に反する。  
→職務上の決まりには従わなくてはなりません。その場合、思想・良心の自由に反することにはならないという判例も出ています。

個人が、どんな思想を抱こうと自由です。しかし、仕事上の決まりや方針には従わなくてはなりません。

これは、職務命令服従義務(何だか大げさな名前ですが)として定められています。そして「国旗・国歌を尊重する態度を育てる」という国の方針がある以上、それに基づいた教育を行うべきですし、式典でもそのような態度を示す必要があります。


学校の先生は公務員です。税金からお給料を貰っているのに国の方針に従わないという方が、筋違いな気がしますませんか？



ちゃんと仕事しましょうよ…という一言に尽きます。

反論② 日の丸は戦時中にも使われており、不快に感じる人もいます。  
ドイツ、イタリアは戦後に国旗を変えたのだから、日本もそうすべきである。  
→歴史をしっかりと勉強しましょう☆



ドイツの国旗は、 が歴史的に伝統あるものです。

しかし、ナチス政権の時は  に変更されました。

そして戦後、ナチス政権ではなくなり、国じたいが一度なくなった後に西ドイツが  を使い始め、ベルリンの壁崩壊を経た現在も変わらず  のままです。

要は、ナチス政権時が特殊な状況だっただけで、戦後にナチスもなくなったので元に戻しました…というだけなのです。

イタリアは、戦時中  を使っていました。真ん中のマークは、当時の王家の紋章です。

今の国旗は  です。

イタリアの場合、戦時中は王政でしたが戦後は共和制に変わりました。

だから、 から王家の紋章を外して  になったのです。

要は、国の制度が大きく変わったので、国旗を変えましたということです。

では、日本の場合はどうでしょう。

日本は、戦後のアメリカ占領下にあっても国や内閣はそのまま存在し続けました。

また、天皇制もなくなっていない。

この状況を、ドイツやイタリアと比較して話をすることにムリがありますね。

ボクは、右とか左とかの議論をしたいではありません。

国旗・国歌の話をする、やたらと目くじらを立てる方がいますが、ここでボクがお伝えしたいのは『学習指導要領』に沿った教育をしっかりと行いましょう…という1点に尽きます。国語や算数で、学習指導要領に従わない教え方がされていたら心配になりますよね？

それと同様に、社会や音楽の授業でも学習指導要領に従った指導をしてほしいのです。

今年度の卒業式では、子供たちが国旗に敬意を表したしっかりした態度で『君が代』を斉唱している姿を楽しみにしています。

(『君が代』について)

「世界の国歌のうち、最も荘厳なものである。」

～ヘルベルト・フォン・カラヤン～

◆「川村の出前」やっています!!

⇒ [kawamura@shisei-k.jp](mailto:kawamura@shisei-k.jp)

「とりあえず飲みに行こうよ!」「近所のカフェでお話しませんか?」

…というご連絡やお誘いを、たくさんの方から頂きました。

市内であれば、どこへでも伺います!

◆ 他のチラシを配達します!! ご住所を教えてください、ボクが直接お届けします!



◆ 志政報告 No.7

「そのお金、インチキされてますよ!」



◆ 志政報告 No.8

「4500万円の報告書、おかしと思いませんか?」